

令和2年8月11日  
市木フェニックス

## 市木小学校・学校開放再開に伴う実施事項

今週末8月15日（土）から市木小学校の学校開放が再開されますが、コロナ感染予防、熱中症予防として実施すべき事項がございますので、指導者の皆様は、内容をご確認のうえ徹底願います。遵守されない場合には、利用禁止のペナルティが来ますのでご協力願います。

### 1. コロナ感染予防

#### (1) 利用前の注意事項

- ① 現在、実施中の体調管理シートによる選手の体調確認（リーダー・コーチ）
- ② 市木小学校で試合を実施する場合には、相手チームに以下の点を確認
  - ・体調不良者がいないことの確認
  - ・当日の参加者全員（応援者の父兄含む）と連絡が取れることの確認
  - ・当日の連絡責任者の方のお名前と携帯TELを試合時のメンバー表に記入頂く

#### (2) 利用後の消毒

- ① トイレのドアノブ、手洗い蛇口を塩素系消毒液で消毒（A面の最終使用チーム）
  - ・消毒液のセットをA面倉庫の棚に保管
  - ・消毒作業時は、ゴム手袋を着用（上記のセットと一緒に保管）
- ② 消毒作業の手順は以下の通り
  - ・消毒液をスプレー噴霧
  - ・ウェットティッシュで拭き取る
  - ・ゴミ袋（小）に入れる
  - ・A面倉庫の外の可燃ゴミのゴミ箱内の袋に捨てる

#### (3) 利用後に学校施設利用時のチェックシートの記入チェックと提出

- ① 8月15日～9月末；山本が記入チェックし、学校のポストへ投函
- ② 10月以降；内田監督が記入チェックし、学校のポストへ投函

## 2. 熱中症予防

### (1) WBGT計（みはりん坊プロ）での測定

- ① 市木小学校からの依頼により、屋外用は市木フェニックスで保管
  - ・ A面倉庫の棚に保管
- ② 練習開始前、開始後は1時間ごとに測定
  - ・ 対象期間；8月15日～9月20日の夏場
  - ・ 測定方法；使用方法の説明書（A4サイズの写真付きの分かり易い内容）を測定器とセットで保管しておきます。

### (2) 測定結果の適切な判断と対応

▼熱中症予防運動指針においては、WBGT31℃以上（参考；外気温35℃以上）の場合

【運動は、原則中止】となっているが、現実的には難しいため、最低限、以下の事項を遵守することとする

#### ① WBGT31℃以上（参考；外気温35℃以上）の場合

- ・ 練習の場合；一時中断し、指導者で対応を協議<対応の目安>
  - ⇒WBGT33℃を超える（熱中症警戒アラート；極めて危険）場合は、練習中断を継続
  - ⇒WBGT31℃～33℃の場合は、10～15分おきに水分補給及び休憩を取る
- ・ 試合の場合；一時中断し、相手チーム指導者と対応を協議<対応の目安>
  - ⇒WBGT33℃を超える（熱中症警戒アラート；極めて危険）場合は、試合中断を継続
  - ⇒WBGT31℃～33℃の場合は、10～15分おきに水分補給及び休憩を取る
  - ⇒体調不良者（熱中症気味）の選手が出たら、無理をさせず選手交代とする
  - ⇒救急搬送者の選手が出たら、試合を中断し、続行可否について協議し判断